

会派市民 | 桜井 忠・谷川 芳一

1. 災害に強いまちづくり
- (1) 正しい情報伝達について
 - (2) ブラックアウトについて
 - ① 泊原発再稼働に対する市長の姿勢に変化はあるか
 - ② 停電解除の規則性は
 - ③ 交通事故はあったか。人身事故は何件あったか
 - ④ 高層住宅は断水となったが、高齢者への影響は。ボランティアの必要性は
 - ③ 防災対策について
 - ① 役に立った防災協定は、または実行されなかったのは
 - ② 下肢障害者をエレベータ付住宅の3階に居住させては
 - ③ 消防サイレンのパターンが各町内に配られたが、活用方法は
 - ④ 避難勧告や指示より緊迫度が伝わる命令にすべきでは
 - ⑤ 避難所は東中だが津波予測図は若草小。しかし今回は東小に変

代表質問



桜井 忠 議員



谷川芳一 議員

2. 苫小牧の運輸行政
- (1) 新千歳空港について
 - ① 民間委託の進捗状況、及び今後の見通しは
 - ② 民間委託は離発着料の見直しと連動するが、そうなるか
 - ③ インバウンド増のため、共産圏への規制緩和を防衛省へ申し入れの感覚は
 - ④ 国際線ターミナル拡張工事による対応能力はどうなるか
 - ⑤ 航空自衛隊を苫東へ誘致は
 - (2) 苫小牧港について
 - ① クルーズ船誘致場所を西港にすべきでは
 - ② 北極海航路は何を輸出するのか
 - (3) 市内乗合バスについて
 - ① 年末の臨時深夜巡回バスを運行してみても (以下略)
- わったが、混乱はなかったか
⑥ 市役所に担当町内会制度を導入して町内会と市役所を結ぶ役割を持たせては

一般会計の認定

カジノを含む統合型リゾート施設(1R) 関連事業費などを含む決算案に反対しました。

陽 春 | 金澤 俊・宇多 春美

苫小牧市立病院医局棟増築について質問

金澤 俊 議員



補正予算において、苫小牧市立病院医局棟の増築について提案がされました。

この医局棟の増築によりもたらされる効果は主に、①医局の狭小化の解消、②院内の再編による利用者の利便性向上、の2点である。私は理解しておりますし、質問に対する答弁からそのことが明らかになりました。

よりよい医療サービスを提供するために医師の方々のよりよい環境づくりを行うことと、加えて、入院支援や地域医療連携、看護相談などの利用者のニーズをワンストップで対応できる「(仮称)患者サポートセンター」の設置も示されました。

今後よりよい医療サービスの提供を行うための環境づくりについて、しっかりと取り組んで参ります。

代表質問

宇多 春美 議員



室蘭児童相談所の分室を苫小牧市内に設置すること

が決まりました。これは、市と市民の長年の思いであり、特に市民・団体の皆様による署名活動は重きものであり続けられたことに敬意を表します。さらに、市は児童虐待防止条例を制定する計画です。条例制定が整い、児相の協力で子どもを取り巻く環境を整備し、二度と悲しい事件の無いよう子ども達の健やかな成長を見守りたいと質しました。

「あいサポート運動」はさまざまな障がい特性を理解し、障がいのある人が困っている時に「ちょっとした手助け」を行い、誰もが暮らしやすい地域社会の実現を目指します。この研修を多くの市民の皆さんに受講して「あいサポート」になっていただき、この運動をひろめ、「笑顔あふれるふくしのまちづくり」を推進することを質しました。